

18NSJ 実施要綱（抜粋版）

（表紙供 18頁）



大会期間 2022.8.4～8.9

編集 サテライトあしきた会場 準備委員会（救護・安全班）

目次

	頁	番号
1. 名称	3	
2. テーマ	3	
3. 会期	3	
4. 会場	4	
5. 参加費用	6	
6. その他の出費	6	
7. 参加資格	6	
8. 事前訓練	6	
9. 輸送計画	6	
10. 移動経路	6	
11. テントサイト	7	
12. 大会プログラム	8	
13. 大会日程	9	
14. 献立表	11	
15. 野営地での注意事項	13	
16. 参加隊準備品リスト	15	
17. 健康・安全	17	
18. 緊急連絡先	18	

この実施要綱抜粋版は、スカウト、保護者などに説明用として、実施要綱（改訂3）をもとに編集しております。また、日本連盟のホームページの記載記事も一部取り込み編集しています。その後に変更された部分があるかと思いますが、説明会等では支障がないものと判断しております。参加隊の保護者説明会等にご利用いただければ幸いです。なお、各隊の状況に合わせて装備品リストなど追記、修正等を行ってご活用ください。

あしきたサテライト準備委員会（救護・安全班）

1. 名称 第18回日本スカウトジャンボリー

第18回日本スカウトジャンボリーは、ボーイスカウト日本連盟創立100周年記念大会として開催し本大会に参加する青少年たちが、平素培ったスカウト訓練を基盤に、より多くのスカウト仲間との仲間との相互交流を通じて、日本連盟創立100周年を目指した長中期にある、冒険的で楽しい野外活動を行ないながら奉仕活動に励む「活動的で自立したスカウトを育てる」ことを目指す大会とします。

2. テーマ

「100⁺f ~自分のfを探せ~」

(ひゃくプラスエフ じぶんのエフをさがせ)

日本連盟創立100周年記念大会として、大会に参加したスカウトたちによりこれまでの100年間の歴史を振り返り、**これからの100年を築き上げる契機となるよう、自ら考えるf (future, friend, family, faith, fun, face, fujiなど) を探して未来に向かっていく、スカウトの自主性と発信していく姿を表すテーマ**としました。また、サテライト会場等で独自のテーマを追加的に設定することを歓迎します。

サテライトテーマ

「自ら考え、未来を創ろう。九州・沖縄のスカウト達」

3. 会期 2022年8月4日～9日の5泊6日（入場から退場まで）

4 会場

東京の中央会場と全国6ブロックによるサテライト会場に分散して開催します。
九州・沖縄ブロックは、熊本県葦北郡芦北町鶴木山の『熊本県立あしきた青少年の家』の施設を利用します。海沿いの海拔5～10mに自然に囲まれた環境の施設です。年間平均気温17℃の温暖な気候の土地です。

- ・野営地：野球グラウンド（芝地）と既存キャンプ場広場（草地）と既存テントサイトを利用します。
- ・運営本部地：既設キャンプ場の管理棟、テントサイトを利用します。



大会参加者総数 約370人 （あしきたサテライト）

各班10名単位の参加で指導者1名以上含んだ人員とします。
ボーイ隊とベンチャー隊合同、単独の編成は自由とします。

熊本県立あしきた青少年の家

野球グラウンド&キャンプ場

〒869-5454

熊本県葦北郡芦北町鶴木山

TEL 0966-82-3092（施設・敷地内は禁煙）



5. 参加費用

参加者- ¥17,000- （ジャンボリー共通費¥2000-含む）

共通費は日本連盟に納入。サテライト会場参加費は、熊本県連盟に納入とします。

6. その他の費用

参加費用以外に以下の費用がかかります。ご検討ください。

- (1) 会場までの交通費
- (2) 氷購入費（注文） （別途注文用紙あり）
- (3) 各県連等で製作される帽子やTシャツ等

7. 参加資格

2022年度加盟登録済のスカウトで、5泊6日のキャンプ生活に十分耐えうる健康とキャンプ技能を有し、各団が責任を持って承認を得たボーイスカウトとベンチャースカウト。10名班単位のグループ内に、1名以上の指導者が入る事。

8. 事前訓練

事前訓練を実施して長期キャンプに慣れ楽しいジャンボリーにしてください。

9. 輸送計画

各隊、無理のないスケジュール、交通手段を検討してください。

10. 移動経路

（同上）

12. 大会プログラム

(2022.7.2付資料)

=大会プログラム=

【全国共通プログラム】

① 日本一プログラム 【8/8(月)】	班対抗によるスカウト技能を競うゲーム ・わが旗かざし「班旗立て」(D-1) ・火を絶やすな「火おこし」(D-2) ・ジョン・プラン「手旗信号リレー」(D-3)
② 信仰奨励 【各班、朝礼時に実施】	スカウトタウン形式で信仰奨励を実施
③ ジャンボリー大集会 【8/7(日)】	東京中央会場と各サテライトを結んだ大集会
④ SDGsプログラム 【大会期間中】	参加班単位で17の目標からテーマを決めて活動 あしきたサテライトでは、『12 つくる責任 つかう責任』に則り、ごみの量の削減にも取り組みます

【あしきたサテライトプログラム】

A-1 ビンゴオリエンテーション	地図を頼りにプレートを探し、ビンゴを完成させる
A-2 フォトウォークラリー	会場内を歩き、指定された写真を撮影する
A-3 流木ストラップ	流木を用いた工作を行う
A-4 うちわ作り	オリジナルうちわを作成する
A-5 缶バッジ作り	オリジナル缶バッジを作成する
A-6 パイオニアリング(信号塔)	みんなで協力して、信号塔を作成する
A-7 パイオニアリング(ブランコ)	みんなで協力して、ブランコを作成する
A-8 スケッチ	景色を観察し、スケッチを行う
A-9 スラックライン	スラックラインに挑戦する
A-10 手作りモルック	ペットボトルで作ったモルックを体験する
A-11 身近なもので遊ぼう	身の回りのものでできるゲームを体験する
B-1 ペーロン船体験	ペーロン船の操縦を体験する
B-2 着衣水泳	着衣泳法を体験する
B-3 磯観察	磯の生き物や生態を観察する
B-4 ビーチバレー	5人チームでリーグ戦を行う
C-1 水俣病資料館 見学	水俣病資料館で水俣病やSDGsについて学ぶ
C-2 リ・グラスアート	不要になったガラス瓶の破片で絵を描く
C-3 万華鏡作り	オリジナル万華鏡を作成する

13. 大会日程（概要）

（2022.7.2付資料）

=大会日程=

期日	主な行事	プログラム		
		午前	午後	夜間
8/3(水) 【0日目】	・スタッフ入場 ・会場設営	・会場設営		・スタッフ会議
8/4(木) 【1日目】	・参加者入場 ・設営 ・開会式	・サイト設営		・開会式
8/5(金) 【2日目】	・選択プログラム ・場外プログラム ・自主プログラム	○選択プログラム ○場外プログラム 5日：福岡，鹿児島 6日：大分，宮崎，長崎，佐賀 7日：熊本，沖縄		・交流会(班ごと)
8/6(土) 【3日目】	・選択プログラム ・場外プログラム ・自主プログラム	○自主プログラム		・ジャンボリー 大集会
8/7(日) 【4日目】	・選択プログラム ・場外プログラム ・自主プログラム ・ジャンボリー大集会	※空き時間を利用して、シャワー等も 済ませましょう		
8/8(月) 【5日目】	・日本一プログラム ・閉会式	・日本一プログラム		・閉会式
8/9(火) 【6日目】	・撤営 ・退場	・サイト撤営 ・参加者退場	・会場撤営 ・スタッフ退場	

○信仰奨励プログラム : 班ごとでの『スカウトounサービス』を実施。

○SDGsプログラム : 班ごとに17の目標からテーマを決めて活動。
サテライトとしても、ごみの削減に取り組みます。
(『12 つくる責任 つかう責任』)

【ジャンボリーでの生活】

キャンプに慣れているベンチャースカウトもドキドキの1年目スカウトも協力し合って楽しく居心地の良い生活空間を整えていきましょう。

●基本スケジュール

6：00	起床
7：00	朝食
8：00	国旗掲揚
9：00	午前の活動開始
12：00	昼食、休憩
13：30	午後の活動開始
18：00	夕食
18：30	国旗降納
19：00	夜の活動
21：00	就寝
22：00	消灯

●食事の方法

米以外の食材は、夕方に夕食と翌日の朝食分、昼前に昼食の食材が10人単位で配給されます。参加隊の食事はすべて野外炊事です。**昼食は火を使わない行動食スタイル**となりますが**朝食と夕食は自分たちで持参のガスを使って料理**を作ります。

調理場所は、**自分達の野営エリア内で調理**しますが、隣のサイトと協働作業でもOKです。使った食器を洗うときの工夫で、生活排水の削減を行ないましょう。

食器の残りかすをヘラやトイレットペーパーで拭き取ってから洗うことで、洗う時間や使う水が削減できます。

先にヘラを使い、残りをペーパーで拭きとるようにしましょう。

14. 献立表

18 NSJ九州・沖縄サテライト会場 参加隊献立 右下カロリー（単位：cal）

月 日	朝 食	昼 食	夕 食
8月4日 木曜			<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・中華丼（レトルト食品） ・タマネギスープ ・オレンジ <p style="text-align: right;">461cal</p>
8月5日 金曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・ハムエッグ ・みそ汁 ・梅干し ・ヤクルト <p style="text-align: right;">551cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり2個（梅・昆布） ・魚肉ソーセージ ・味付け大豆 ・麦茶（紙パック） ・ビスコ <p style="text-align: right;">591cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・すき焼き ・ポテトサラダ ・フルーツゼリー <p style="text-align: right;">905cal</p>
8月6日 土曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・焼き魚（ししゃも） ・みそ汁 ・酢の物 ・ふりかけ、ヤクルト <p style="text-align: right;">577cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり2個（梅・昆布） ・チーズかまぼこ ・味付け小魚 ・麦茶（紙パック） ・ようかん <p style="text-align: right;">565cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・海鮮パエリア ・ハムステーキ ・コーンスープ ・酢の物 <p style="text-align: right;">777cal</p>
8月7日 日曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・ツナスクランブル ・みそ汁 ・梅干し ・ヤクルト <p style="text-align: right;">604cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・惣菜パン、菓子パン ・野菜ジュース（紙パック） ・バナナ ・クッキー <p style="text-align: right;">887cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・カレー（レトルト食品） ・酢漬け ・ゼリー <p style="text-align: right;">930cal</p>
8月8日 月曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・みそ汁 ・野菜・海藻サラダ ・ウィンナー ・ヤクルト <p style="text-align: right;">541cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり 2個 ・笹かまぼこ ・味付け小魚 ・麦茶（紙パック） ・ライスクッキー <p style="text-align: right;">672cal</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・野菜鍋料理 ・ゼリー <p style="text-align: right;">783cal</p>
8月9日 火曜	<ul style="list-style-type: none"> ・パン 1個 ・魚肉ソーセージ ・カロリーメイト ・オレンジジュース ・ヤクルト <p style="text-align: right;">990caal</p>		

アレルギー体質の人向け

1 8 NSJ九州・沖縄サテライト会場 参加隊（アレルギー）献立

月 日	朝 食	昼 食	夕 食
8月4日 木曜			<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・焼きそば ・タマネギスープ ・オレンジ
8月5日 金曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・ミートボール ・みそ汁 ・梅干し 	<ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり2個（梅・梅） ・魚肉ソーセージ ・ブルーベリー ・麦茶（紙パック） ・ライスクッキー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・すき焼き（豆腐なし） ・野菜サラダ ・フルーツゼリー
8月6日 土曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・焼き魚（ししゃも） ・みそ汁（豆腐なし） ・酢の物（竹輪なし） ・ふりかけ、 ・野菜ジュース（紙パック） 	<ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり2個（梅・梅） ・魚肉ソーセージ ・ブルーベリー ・麦茶（紙パック） ・ようかん 	<ul style="list-style-type: none"> ・海鮮パエリア（エビなし） ・ミートボール ・とうもろこしスープ ・酢の物
8月7日 日曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・ミートボール ・みそ汁 ・梅干し ・野菜ジュース（紙パック） 	<ul style="list-style-type: none"> ・グルテンフリーパン ・野菜ジュース（紙パック） ・バナナ ・ようかん 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・カレー（レトルト食品） ・野菜ハンバーグ ・酢漬け ・ゼリー
8月8日 月曜	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・みそ汁 ・野菜・海藻サラダ ・野菜ハンバーグ ・野菜ジュース（紙パック） 	<ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり2個（梅・梅） ・笹かまぼこ ・ブルーベリー ・麦茶（紙パック） ・ライスクッキー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯 ・鍋料理 ・ゼリー
8月9日 火曜	<ul style="list-style-type: none"> ・パン 1個 ・魚肉ソーセージ ・カロリーメイト ・オレンジジュース ・野菜ジュース（紙パック） 		

15. 野営地での注意事項について

改定：2022.6.01

(1) 炊事

- ①各テントサイト内で、**ガスを使ってテーブル上で調理**する。**直火は禁止**です。
- ②調理や食器洗いなどに使う水は、**グラウンド横と和室宿泊棟の水道（2か所）**より給水してテントサイトで保管する。既存キャンプ地では、炊事場蛇口から補給してください。
- ③**電気の供給はなし**。
- ④**汚水**は既存**キャンプ場の炊事場まで運んで排水**する。
- ⑤ガス器具、燃料は各自が用意し、空きポンベは持ち帰ること。
- ⑥**食材**は、米以外は各班ごとへの配給とし、**キャンプ管理棟本部に取りに行く**
 - ・食材配給時間

■昼食食材	11時～12時
※水俣病公害学習プログラム参加隊・班へは、水俣資料館にて支給予定	
■夕食食材+翌日の朝食食材	16時30分～17時30分
※夕方の行事開催日は、1時間早まる予定です。	
配給場所は、運営本部が設置される「キャンプ場管理棟前」にて、食材を配給します。	
- ⑦**食材保冷用に凍らせたペットボトルを、夕方の食材配給時に配る**。次の夕方の配給時にはそのまま返却して、繰り返し使うようにする。
 - ※ペットボトルは各参加隊・班で持って来てもらい、最終日にはそのまま持って帰ってもらう。**500mlのペットボトル（蓋付き空容器）を各自1本持参**する

(2) トイレ、シャワー（シャワーは温水が使えます）

- ①野球グラウンド野営地のレフト側に仮設トイレを設置する。
- ②シャワーは野営地から200m(徒歩3-4分)離れた既存キャンプ場の管理棟内にあり
- ③既存キャンプ場の野営地を利用する人は、管理棟内のトイレを利用する。
プログラム展開中のトイレは、どちらか近い方を利用する。

(3) 活動範囲

野営地、キャンプ場、を活動範囲として、通常は少年自然の家の建屋には入らない。プログラム活動など必要な場合のみ、時間を決めて入る。

(4) 大人数が集まる場所等

- ①各県連での集会や日本一ゲーム、信仰奨励などは、キャンプ場海側のフリーサイトを使用。
- ②日本一ゲーム会場は、つどいの広場（22×23m草地）と営火地（直径10mの円形）と海岸を利用する。
- ③参加者全員が一同に集まる場所は、キャンプ場前の海岸(砂浜)を利用する。
- ④ジャンボリー大集会やサテライト行事は少年自然の家施設の文化ホールを利用する

(5) 携帯充電について

本部サイトに受電個所を設置する。勝手に少年自然の家施設の電源は使わない。

(6) 洗濯作業

本部サイトでの場所を指定するので、各自のテントサイト内ではしない。

(8) 喫煙について

公的施設ですので、施設、敷地内は**全域禁煙**です。ご理解、ご協力をお願いします。

○サイト内で発生したゴミ類

蓋のある容器に保管し、ビニールゴミ袋で密封して指定された置き場に持っていくこと。

※本部サイト管理棟横に、分別したゴミ置き場を設置する。

16. 参加隊 準備品リスト

標準的な装備品を記載します。必要に応じて追加してください。

(1) 参加隊・班での準備品（10人単位）

改訂：令和4年6月7日

NO.	備品名	数量	備考
1	・一人用テント	10	1人～2人用テント（幅1.3m×長さ2.4m以内を目安とする）
2	・食堂用タープ	1～2	10人が同時に座れる大きさ
3	・食堂テーブル	2～3	10人が同時に座れる大きさ
4	・食堂イス	10	
5	・炊事用タープ	1	炊事用テーブルをカバーできる大きさ
6	・炊事用テーブル	1～2	調理と炊事ができる広さ
7	・炊事用カセットガスレンジ	4	
8	・炊事用カセットガスボンベ	適量	9回分の調理ができる量（現地のホームセンターで購入可能）
9	・ウォータータンク	2	飲み物用氷やお茶を入れる飲み物用タンク
10	・ポリタンク	2～3	水道水の搬送と保管用（10L～20L）
11	・クーラーボックス	2	10人の朝食・夕食1回分の食材保存用
12	・無洗米		10人の朝食4回、夕食5回分の米(1合150g)
13	・調味料（醤油、塩、コショウ等）	1式	味噌500g ほんだし50g サラダ油200g は配給
14	・マッチ	1～2箱	
15	・ふきん		炊事テーブルや食堂テーブル拭き
16	・消毒液		
17	・体温計	1	
18	・搬送車（リヤカー等）	1	食材・荷物や排水搬送用として
19	・サイトの看板		
20	・サイトの工作道具、ロープ類	一式	
21	・救急箱	1	
22	・炊事道具（包丁、まな板など）	1式	
23	・香取線香や防虫スプレーなど	1式	
24	・照明器具	1式	
25	・班旗	1	日本一プログラムで使用

(2) 個人準備品

※体温計は、各自で準備してください。

	備品名	数量	備考
1	・テント用銀マット	1	ロールマットかジャバラマット
2	・タオルケット	1	寝袋の代用（寝袋は暑いと思われる）
3	・水着	1	
4	・懐中電灯、ヘッドライト	1	予備電池も持ってくる
5	・エアーまくら	1	まくらカバーもあった方が良い
6	・ボディシート、フェイスシート	適量	身体の汗や汚れをのふき取り用シート
7	・消臭剤	〃	
8	・針金ハンガー	2	制服やタオルなどを干すために必要
9	・扇子	1	100均で売っている物
10	・サンダル	1	長靴の代わり。海に出かけるとき必要
11	・洗濯ばさみ、洗濯せっけん	1	
12	・濡れてもよい予備の運動靴	1	マリンプログラムで必要です
13	・替え下着、靴下	日数	途中で洗濯しない場合、6日分用意する
14	・個人薬品、虫よけ、	適量	常備薬・熱さましシートなど
15	・6mロープ	1	日本一プログラムなどで使用
16	・シルバコンパス	1	個人で持ってない場合、10人に3個の割合で用意してください
17	・手旗	1	
18	・スカウトハンドブック	1	
19	・空のペットボトル （蓋付き 500mℓ）	1	食材の冷却保存用として使います。必ず持参。
20	・水筒&弁当（8/4分）	1	1L以上の大きさで保冷効果のあるもの、ペットボトルの水筒代用は衛生上の
21	・新聞紙	3日分	1日分 生ごみを包み込んで乾燥させる役目
22	・トイレットペーパー	1	食器の汚れを拭き取るときなどにも使用
23	・ゴムへら		食器の汚れを拭き取るときなどにも使用
24	・筆記用具	1	
25	・個人用食器	1式	
26	・ゴミ袋	数枚	汚れた下着などを入れる
27	・健康保険証または写し	1	
28	・ふきん	1	
29	・ 体温計	1	体調管理に使用します。
30	・衣装ケース	1	
31	・軍手	1	
32	・ナップサック	1	プログラムの活動用に使用すると便利

17 .健康・安全

(1) 受付について

参加者は全員、大会1週間前に「健康調査書」を提出してください。

○参加者（スカウト、隊指導者、大会本部要員すべて）は2週間前より毎朝健康チェック（検温、健康状態）と行動記録を所定の用紙に記録し、大会当日に大会本部へ提出してください。（派遣隊の隊長は取りまとめてください。

○下記に記載する症状がある場合は大会に参加せず、自宅待機してください。

- ・ 37.5℃以上もしくは平熱比+1℃以上の発熱がある
- ・ 息苦しさ（呼吸困難）や強いだるさ（倦怠感）がある
- ・ 咳や咽頭痛などの症状がある
- ・ 下痢、嘔吐
- ・ 味覚や嗅覚の低下
- ・ 同居の家族に発熱等の症状がある
- ・ 家族が濃厚接触者として自宅待機中である
- ・ 家族がPCR検査を受け自宅待機中である

○参加者はマスクを着用し、手指消毒や手洗い等を徹底し、参加者同士の接触をできるだけ避け対人距離を2m確保するように心がけて下さい。

○大会期間中に、参加者から新型コロナウイルス感染症が懸念される症状が発生した場合は、当該期間すべての活動を中止し、退場をお願いする場合があります。

(2) 熱中症について

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。

屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

（4）新型コロナ感染防止

本大会での基本的な感染症対策とは、「手洗いの徹底」「マスクの着用」「三密』を避ける」「室内の換気」「人との距離を適切に保つこと」等の簡単で誰でも行えることを示します。

大会中にすべての参加者が安心して活動ができるように、政府、自治体、その他の指針や、あしきたサテライトのガイドラインに沿って感染防止対策を徹底して参ります。

18. 緊急連絡先

各隊、緊急連絡先を決めておいてください。

緊急連絡先
